

候補者ごとにチェックし、推薦書類とともに送付してください。

★原則全員にチェックが入るもの

建設マスター候補者氏名

チェック欄

年齢は40歳(特に優れた者の場合は35歳)以上60歳以下か。		
建設現場業務従事年数が20年以上か(平成8年10月7日以前から建設現場業務に従事しているか)。		★
自己責任に係る事故のない期間が3年以上か。		★
建設現場で直接工事施工、又は職長等として現場作業を直接指揮しているか。(設計・施工管理のみでないか)		★
現在も現役の技能者で、平成28年10月7日時点でも現役の予定か。		★

チェック欄

【候補者が法人の従業員等の場合】様式1～7、住民票原本のすべてがあるか。		
【候補者が個人事業者の場合】様式1～3-3、5～7、住民票原本のすべてがあるか。		
様式1	国土交通大臣あてになっているか。日付は入っているか。	
様式2	【候補者氏名】住民票と漢字が異なる場合、確認済か。	★
	【候補者氏名】ふりがながふられているか。	★
	【候補者住所】住民票と一致しているか。	★
	【主たる担当職種】技能職種名称一覧の「職種名」から1つ記入がされているか。	★
	【所属会社に関する事項：業種】建設業法上の許可業種から1業種が記入されているか。	
	【所属会社に関する事項：部署】個人事業主以外は記入がされているか。	
	【最終学歴欄】学科名まで記入がされているか。	★
様式3・添付	推薦根拠欄にあげられた以下の証明書類についてチェックしてください。	
	基準1	技能を証明する資格や技能に関する表彰歴があるか(様式3-2)
	基準2 ①	具体的な改善内容について、下記a～cのいずれか1つ以上が添付されているか。
		a. 手順書、提案書
		b. 図面、写真(説明が加えられたもの)
	②	c. その他
		特許・実用新案等に登録されている場合、証明資料が添付されているか。
		QCサークルで入賞している場合、発表資料、賞状等が添付されているか。
	基準3	団体等からの個別施工に関する表彰をうけている場合、賞状等が添付されているか。
		後進の指導育成について下記a～dで1つ以上のチェックが入っているか。
		a. 指導員、検定委員等の資格・実績がある場合、免許書、依頼状等の添付があるか。(様式3-2)
		b. 指導・育成の功績に対し表彰等されている場合、賞状等が添付されているか。(様式3-2)
基準4	基準5	aまたはbがない場合 c. OJTの写真添付と、推薦事由にOJTの内容等が記入がされているか。
		d. その他後進の育成について証明する資料が添付されているか。
基準4	顕彰や講習等の終了について、賞状、修了証等があるか。(様式3-2)	
	他の建設現場従事者の模範となることについて、賞状等推薦根拠を証明する資料があるか。(様式3-2)	
様式3-2	様式3-2一覧にある資格、表彰、指導経験について、証明の書類は添付されているか。	
様式4	【営業種目】第1位が様式2の「業種」と一致しているか。	
	【営業種目】第1位～第3位は建設業法上の許可業種から記入されているか。	
様式5	下記のA又はBのどちらかと、Cにチェックがあるか。	
	A 【候補者が従業員等】様式2の【企業名】【所属部署】と一致しているか。	
	B 【候補者が従業員でない場合】元請企業との業務上の接点が明示されているか。	
様式6	C 候補者の氏名、部下の人数(または「部下なし」)が明示されているか。	
様式7	推薦者の記名・押印があるか。	
	証明者(所属企業等、所属団体)の記名・押印があるか。	
住民票	様式-3「4 安全・衛生」の無事故期間と一致しているか。	
	平成27年11月以降に発行された住民票の原本か。	

推薦者(団体名)／点検者氏名

所属部署／連絡先